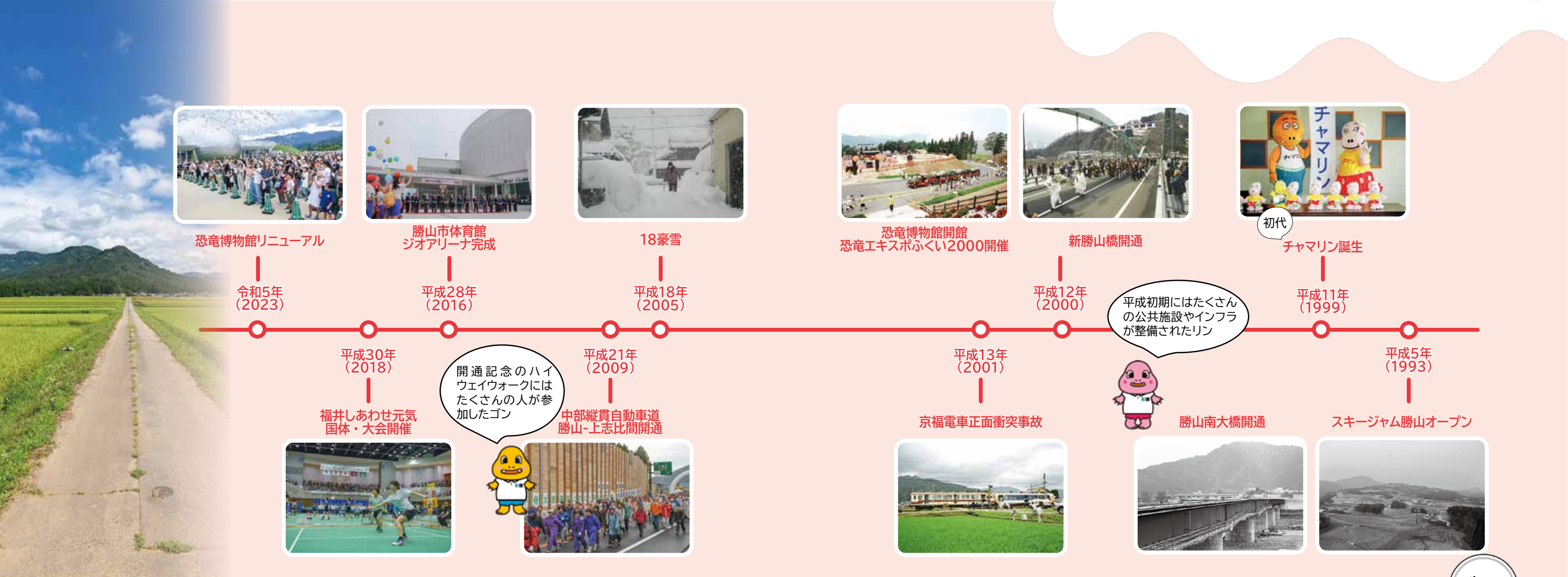




お祝いの言葉

勝山市議会議長 松山 信裕

本年9月1日に市制施行70周年を迎え、市議会を代表しご挨拶を申し上げます。市制70周年を市民の皆さまとともに祝うことができますことを大変うれしく思います。

いま勝山市におきましては、百年に一度の好機が到来していると考えております。今年3月に北陸新幹線が福井県まで延伸、来年の4月には福井県立大学恐竜学部が開学、その翌年の4月には勝山キャンパスが開校する予定です。このキャンパスから多くの人材が育っていくことを期待しております。今後、福井県と長野県松本市を結ぶ中部縦貫自動車道の県内全線が開通、中京方面から勝山市へのアクセスが各段に良くなり、多くの方が勝山市を訪れることでしょう。

勝山市議会といたしましては、この好機をとらえ、行政と一体となり地域活性化や勝山市の魅力度アップなどにつなげてまいりたいと考えております。市民の皆様方には、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

ごあいさつ

勝山市長 水上 実喜夫

昭和29年9月1日に1町8ヶ村が合併し、勝山市が誕生してから70年。本年9月1日に市制施行70周年を迎えました。記念すべきこの年を迎え、改めてこれまでの先人や市民の皆さまのご支援に深く感謝申し上げます。

この70年の間に自然災害に見舞われることも多々ありましたが、スキージャム勝山の誘致や越前大仏の開眼、長尾山の開発および県立恐竜博物館の誘致、繊維の歴史を伝えるゆめおーれ勝山の開館など、現在多くの観光客で賑わう観光交流都市の礎を築きました。

人口減少という大きな課題を抱えているものの、北陸新幹線や中部縦貫自動車道など高速交通網の整備、県立大学恐竜学部の開学および勝山キャンパスの開校など、勝山市を取り巻く新しい風にしっかりと対応しながら、安全安心な子育て、教育に優しいまちの実現に向け、市民の皆さまと一緒に笑顔のまちを創ってまいります。



北郷



きのした みつなり
木下 光成さん
(北郷町上野区長)

遅羽



さいとう さちお
斎藤 佐智雄さん
(遅羽町住民協議会長)

越前兜を望む豊かな田園風景

加越国境から流れる清らかな水が荒土の豊かな農地を潤すことで、田んぼ一面に美しい稲穂が広がります。これぞ勝山の田園風景といえる美しさです！



さらざわ よしろう
血澤 吉朗さん
(荒土町ふるさとづくり推進協議会長)

昔の記憶が甦る旧木下家住宅

子どものころの記憶がふと蘇る落ちつく場所です。地区の会合で活用するなど地元で大事に保存・活用しています。いつの間にか昔話に花がさく大切な場所です！

大地に根を張り空へと延びる西光寺の大杉

昭和38年地元有志で立ち上げた大杉会で、毎年春と秋に大杉周辺を整備。大晦日には、会員が持ち寄った藁で大しめ縄(長さ12m・太さ15cm)を作り、飾り付けてみんなで新しい年を迎えます！



つばうち はじめ
坪内 一さん
(西光寺区長)

縄文時代の魅力を伝える縄文遺跡等資料室

三室小学校の縄文運動会や三室まつりのかかし展など縄文をテーマとした活動が根付いています。遅羽まちづくり会館2階の縄文遺跡等資料室は三室遺跡の魅力がわかりやすく展示されています！